

チーム・まちスタ 第1回会議次第

日時：平成22年10月7日（木）午後7時

場所：庄内町役場西庁舎 小ホール

1 開 会

2 趣旨説明 資料 1

3 自己紹介

4 研 修

内容：「町づくりの基本となる条例について」

～日本一住みやすく、住みつづけたい町を目指して～

講師：東北公益文科大学 小地沢 将之 氏

5 協 議

(1) 会長及び副会長の選任について

○会長 _____

○副会長 _____

(2) 今後の進め方について 資料 2

(3) その他

6 閉 会

チームまちスタ第1回会議

自己紹介

(写真は齋藤禎さん)



自己紹介

(写真は金子尚毅さん)



研修

(講師は助言者の小地沢先生)



研修



チーム・まちスタ 第1回 会議 会議内容録

○ 日 時：平成22年10月7日（金）午後7時～午後9時15分

○ 場 所：庄内町役場西庁舎 1階 「小ホール」

○ 出席者

・メンバー

鈴木美智子 渡部菜穂子 堀井和彦 加藤皇 齋藤禎 國分浩実 後藤紀 梅木均
石井範子 安藤一雄 金子尚毅 富樫広明 廣田里佳 我妻則昭 齋藤克弥
武田一人 今井真貴 齊藤真奈美 計18名出席 欠席2名

・助言者

東北公益文科大学 講師 小地沢将之

・事務局

情報発信課 課長 長南和幸 政策推進係長 渡部桂一 主任高田謙

会議次第

- 1 開 会 進行 情報発信課長
- 2 趣旨説明 政策推進係長
- 3 自己紹介
- 4 研 修
内容：「町づくりの基本となる条例について」
～日本一住みやすく、住みつづけたい町を目指して～
講師：東北公益文科大学 小地沢 将之 氏
- 5 協 議
(1) 委員長、副委員長の選任について
(2) 今後の進め方について
(3) その他
- 6 閉 会

1 開 会

【事務局 長南】

団体推薦、公募、職員委員合わせて20名のメンバーとなるチーム・まちスタの第1回目の会議を開催させていただきます。今回、町として初めての試みを用いながら、今後この会議を進めるにあたり、いろいろなアドバイスや指導をもらう役目として、東北公益大学講師の小地沢将之先生から助言者として参加してもらうこととなりました。後ほど皆さんから自己紹介をしていただきたいと思います。

このチームまちスタには正式な名称があり、庄内町町民の参画と協働推進検討協議会という、少し長い名称です。新しい町を創っていくスタッフという思いを込めて、ネーミングをした「チームまちスタ」をこの会の名称として今後使わせていただきたいと思います。

はじめにこのチームまちスタがどういう位置づけで、これからどういうことを皆さん一緒に考え、創り上げていくのか、ということ、趣旨説明という形で、事務局から話をさ

させていただきます。その後に皆さんからご意見などをお聞きしていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

2 趣旨説明

【事務局 渡部】

資料1（ページ4）及び7月開催「主役はあなた！まちづくりを考える講演会」で使用した趣旨説明資料（パワーポイント）を用いて説明

【事務局 長南】

まだまだ大ざっぱな話であり、具体的にどう進めていくのか、何を創っていくのということが分からないかもしれません。しかし、それはこれから委員の方々、事務局も含めまして、一緒に勉強し、そしてスキルアップしながら作り上げていく、それが大事なことかな、と考えています。

3 自己紹介

【事務局 長南】

自己紹介に移ります。本日、名簿のNo.12の疋田大さんと14の加藤武好さん2名の委員が欠席となっています。名簿の方には名前と集落だけ書いていませんので、それに足して、例えば、職業や地域で活動していることなど、そういったことも少し追加して自己紹介をしていただければと思います。

名簿順により、1番の鈴木さんから自己紹介をお願いします。

【委員（18名、名簿順）助言者及び事務局（3名）それぞれが自己紹介】

4 研修

【事務局 長南】

小地沢将之先生から町づくりの基本となる条例について、約30分ほど講演をいただきます。なお、小地沢先生からは、7月に2度、狩川公民館と響ホールで開催した「主役はあなた！まちづくりを考える講演会」という講演会を開催しており、その際も講演をいただいています。

【助言者 小地沢】

7月開催「主役はあなた！まちづくりを考える講演会」で使用した講演資料（パワーポイント）を用いて講演

【事務局 長南】

いろいろ疑問な点があろうかと思いますが、一番最後に質疑の時間を取りたいと思います。それではここで5分ほど休憩をいれたいと思います。

5 協議

(1) 委員長、副委員長の選任について

【事務局 長南】

再開いたします。

チームまちスタは自由な討議をしながら進めていきたい、と事務局としては考えています。この会を運営していくにあたって、会長、副会長をまずは決めたいと思います。本会議の要綱第5条に会長・副会長を委員の互選で決めましょうということとさせていただいています。初めてお会いする方もおりますでしょうが、まずはどなたかを推薦、自薦、他薦問いませんが、手を挙げて発言される方おりますでしょうか。

【後藤紀委員】

全ての人を知っているわけではないので、事務局に腹案があればそれを提案してもらいたい。

【事務局 長南】

事務局としても、いろいろなことを想定しもしものこととして、腹づもりはしてきました。事務局としては名簿ナンバー5の町の自治会長会からの推薦委員である、齋藤禎さんをお願いしたいと考えています。先ほど自己紹介の際は齋藤さんから話が出されませんでした。齋藤禎さんは町の体育協会の会長を務めており、その他にもいろいろな委員会などをまとめてきた実績がございます。今後大変な作業も想定されるということもありますので、皆さん、齋藤禎さんで如何でしょうか。

(全員拍手)

皆さんから大きな拍手がなされましたが、齋藤禎さん、如何でしょうか。

【齋藤禎委員】

了解しました。

(全員から拍手)

【事務局 長南】

それでは、このチームまちスタの会長に齋藤禎さんということで決定させていただきます。齋藤さんから一言お願いします。

【齋藤禎委員】

さきほど、自己紹介の際に漏れましたけれども、稲作を中心に農業をしております。時間的に一番自由がきくということがあっての推薦なのかな、と感じています。先ほどの皆さんの自己紹介を聞いていて、皆さん謙虚な中にもやる気を感じさせられるそんな内容でしたので、この会がうまく進んでいくものと思ったところです。よろしくお願いします。

【事務局 長南】

ありがとうございました。それではもうひとかた副会長さんを決めていきたいと思えます。これも、事務局からの提案なのですが、ただいま、事務局からの推薦で齋藤禎さんから快諾をしていただきました。そこで、会長から副会長を指名していただいたらどうかと思えます。

【國分浩実委員】

副会長は二人を置いた方がいいのではないのでしょうか。

副会長が一人の場合だと、会長、副会長とも都合がつかない場合もあり得るので、その危険回避のため、副会長は複数名、最低でも2名は置いた方がいいと思います。

【後藤紀委員】

うち1名は女性とすべきです。

【事務局 長南】

ただ今、2名がいいのでは、という意見が出ました。必ずしも1名でなければいけないということはありません。皆さんどうでしょうか。

【齋藤禎委員】

会の進め方として、グループ3つくらいに別けるということですので、そのグループにもそれぞれ長を置くとすれば、6名が役員になると思います。そういった部分の兼ね合いがどうなるのかも検討の一つになってくると思います。

【事務局 長南】

ただ今、会長からあった通り、話し合いを進めていくにあたり、少人数に分かれて分散会という形で皆さんからご意見を出してほしいという案をこれから提案させていただく予定です。、その際、分散会のまとめ役として、分散会のそれぞれに代表の方をおくのが理想かな、と思っています。その面から、グループ代表が会長や副会長とダブっていいのか、という話も出てくるかと思っています。それも含めて考えてどうでしょうか。

【國分浩実委員】

私もいろいろな会議に参加しているが、副はどこも2人以上置いてます。その方が、会長さんにも多大な負担がかからずに済むと思いますし、会長不在時に会長代理をお願いする選択肢が1つよりも2つあった方がいいと思います。

【事務局 長南】

会長が分散会の代表になることはどうなのかなあ、という感じがします。できるだけいろいろな方に役割を持ってもらうという考えの上で、副会長になられた方についても分散会になったときは、別の方を代表に立てるとしたこととした方がいいでしょうか。

【國分浩実委員】

私はその方がより多くの方が役割を持っていいと思います。

【事務局 長南】

わかりました。会長如何ですか。

【齋藤禎委員】

皆さんの了解が得られればそれでいいと思います。

【事務局 長南】

わかりました。

それでは、ただいま、副会長は2名という話と、女性委員からもぜひ、という話がなされました。それを踏まえて、皆さんから私がという方おられませんか。

会長さんから推薦なされる方おりますか。

【齋藤禎委員】

漠然と副会長は1人だという考えがありましたので、当初から女性の方をお願いしたい

という思いがありました。2名ということで、逆に選択肢が多く決められないので、事務局の方に人選をお願いしたいと思います。

【事務局 長南】

それでは私の方から推薦させていただきたいと思います。これは会長の気持ちも入っていますので予めご承知おき願います。まずおひとかた目ですが、名簿No.9の石井範子さん、もうひとかたはナンバー11の金子尚毅さんです。お二方、ご快諾いただけますでしょうか。
(全員から拍手)

それでは、よろしくお願ひします。

お二人から一言ずつよろしくお願ひします。

【石井範子委員】

できるかどうかはやってみないと分かりませんが、自分なりに頑張ってみたいと思います。皆さんからは大きなサポートよろしくお願ひします。

【金子尚毅委員】

私も何ができるかよくわかりませんし、資料を読むと難しい文言ばかりですが、少しでも力になればと思います。2年間よろしくお願ひします。

【事務局 長南】

会長さん、副会長さんよろしくお願ひします。

(2) 今後の進め方について

【事務局 長南】

本来であればここからは会長から進めていただくこととなりますが、1回目ということもあり、会長から事務局で進めて下さいとの話がありましたので、このまま私の方から進めさせていただきます。

協議の2つ目の今後の進め方についてです。まだ大枠の話しかできませんけれども、資料に基づいて少しお話をさせていただきます。

【事務局 高田】

資料2(P5~8)を用いて提案。なお、具体的にグループ討議に入る際に、改めてP6~P8までは説明することとする。

- ・ まちスタの設置目的は「町づくりの基本となる条例」を町民皆さんの手でゼロからつくり上げるために設置

それを踏まえて、

※ 提案のポイントは 3点

- ① 月1回を基本として会議を開催していき、

平成23年3月に中間報告(①基本理念 ②条例に盛り込む視点)を町長に提出。
平成23年11月に最終報告(具体的な条例の内容)を町長に提出。これを作業目標としながら、意見交換会なども検討していくこととする。

- ② 委員皆さんの意見を集約するためグループ討議を中心として、会議を進めていく。但し、当面はまちスタにおいて具体的に協議を進めていく「基本条例」の勉強会的なものを実施していくこととする。

- ③ 次回のチームまちスタの会議のテーマについては、本日資料として配布した青森県八戸市、北海道ニセコ町の基本条例及びその解説・手引きを用いて、具体的な条例はどういったものなのか、何を話合って決めていくのか、ということの勉強会的なものとする。

【事務局 長南】

大きい流れと次回のテーマを提案させていただきました。会議自体は軌道修正を常にししながら、基本的にこのように進めていくということによろしいでしょうか。

(異議なしの声)

それでは、このように進めさせていただきたいと思います。また、次回に班編成の考え方についても協議をしたいと思います。班を固定にするのか、例えば2回単位くらいで変えていくのかなど、あると思います。この件も含めまして、皆さんから何かご意見いかがでしょうか。

【金子尚毅委員】

要綱では、過半数以上の委員の出席がないと会が成立しないということになっています。それぞれの事情で参加できない方も出てくると思うので、次回開催日をこの会議の中で決めるという、今後もそういう形で会議の最後に決めていくという形で日程を調整すると多くの方の出席が可能になるのではないのでしょうか。

もう1点、班編成についてですが、これに関しても、座長の役割が重要になってくると思います。座長に関しては固定してその他の委員を変えていく方がいいのではないのでしょうか。

【事務局 長南】

わかりました。それでは、まず、次回の開催日を決めて、次回に向かうということの基本とさせていただくということによろしいですか。

(異議なしの声)

それでは、そのように進めさせていただきます。もちろん、その際には会長、副会長の日程を優先させるということも出てくるかもしれませんが、基本としては皆さんで一番出席が多い日で調整させていただきたいと思います。

もう1点、班編成についての提案です。今のご意見を含めて、次回までに、会長さんなどと相談させていただいたうえで、原案を確定させたいと思います。今日の段階では保留とさせていただきたいと思います。

それでは、次回の日程を調整させていただきます。

(委員全員の日程を調整)

11月11日(木)と致します。なお、会場については、別途改めて連絡をいたします。

そのほか何かございますか

【石井範子委員】

次回からネームプレートを準備お願いしたい。

【事務局 長南】

わかりました。準備します。

そのほかありませんでしょうか。なければ事務局からの諸連絡いたします。

【事務局 高田】

振込口座情報の提出についてですが、今日持参されている方は、帰りに受付の机に提出をお願いします。持ってきていない方については来週中に提出をお願いします。

メールアドレスの情報提供についてですが、事務局からの円滑な情報提供などを図るために、皆さんのメールアドレスを教えてくださいたいと思います。その際は、私あて、メールを送っていただければと思います。

【事務局 長南】

それでは、長時間にわたりご苦勞様でした。これで、チームまちスタ第1回会議を終了いたします。